

# 2022年1月1日～2024年4月30日の間に 附属病院で造影CT検査を受けられた方へ

「心臓 CTA (CT Angiography) 検査における心拍数が造影効果や被ばく線量に与える影響」 へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学附属病院	中央放射線部	診療放射線技師	北川 祐花
研究分担者	川崎医療福祉大学	医療技術学部	診療放射線技術学科 講師	舛田 隆則
	川崎医科大学附属病院	中央放射線部	技師長補佐	池長 弘幸
	川崎医科大学附属病院	中央放射線部	主任	佐内 弘恭
	川崎医科大学附属病院	中央放射線部	副主任	森分 良
	川崎医科大学附属病院	中央放射線部	診療放射線技師	佐藤 舜

## 1. 研究の概要

病気の原因の解明、病気の予防・診断・治療の改善、生活の質の向上などのために、人を対象として行われる研究のことを臨床研究といいます。より良い医療の発展のために、多くの患者さんに臨床研究にご協力頂くことが必要です。附属病院で2022年1月1日～2024年4月30日の間に心臓造影CT検査を施行した 遮断薬を投与した患者さんと 遮断薬を投与していない患者さんを対象に心臓CTA検査のデータ解析を行い、心臓の造影効果および被ばく線量を検討し、最適な造影剤量や撮影条件を検討することを目的とします。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2022年1月1日～2024年4月30日の間に附属病院で心臓造影CT検査を受けられた方を対象とします。

### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025年9月30日

### 3) 研究方法

2022年1月1日～2024年4月30日の間に附属病院で心臓造影CT検査を受けられた方で、研究者が当院に保存されているCT検査データを用いて、 遮断薬を投与している患者さんと 遮断薬を投与していない患者さんを対象に解析を行い、心臓の造影効果および被ばく線量を検討し、最適な造影剤量や撮影条件の検討をおこないます。

### 4) 使用する情報の種類

患者情報：年齢、性別、身長、体重、診断、AF(心房細動)の有無、併存疾患、内服薬、心臓の動きを見るための情報(左房容積、左室収縮能、左室拡張能、左室駆出率 等)

スキャン情報：検査部位、撮影開始タイミング、X線照射条件、CTスキャン条件、画像を表示する再構成条件

線量情報：装置表示の線量指標(CTDIvol、DLP)

画像情報：CT 値、心臓の形態学的情報（CT で写真を作成した画像）

#### 5)情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、パスワード付きの川崎医科大学附属病院中央放射線部 CT 検査室の施錠可能な保管庫に保存します。

なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

#### 6)研究計画書及び個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母(親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025 年 3 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 中央放射線部

氏名:北川 祐花

電話:086-462-1111 内線 21543(平日:8 時 30 分～17 時 00 分)

### 3. 資金と利益相反

本研究において、資金の受入及び使用はありません。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。